

ナンバリング	授業科目名 (科目の英文名)	区分
AM12Z304	早期体験実習 (Introduction to Clinical Practice)	基礎分野科目

必修選択	単位	対象年次	学期	曜・限	担当教員
必修	1	1	前期	集中	穴井 博文 内線：5145 E-mail：anaiana@oita-u.ac.jp

【授業の概要・到達目標】

最新の医療科学の知識と技術・技能を領域横断的に学修した融合人材を育成するための初期段階として行う早期医療体験実習である。臨床現場に入り、見学・研修を行うことで、実際の医療における医療研究者の立場と役割を理解し、学生生活の早い段階から将来像とキャリアパスを描くことを目標とする。

具体的な到達目標	ディプロマポリシーとの対応					
	1	2	3	4	5	6
1. 患者本位の医療を理解し説明できる		○		○		
2. 患者と医療従事者との関係を理解し説明できる		○	○	○	○	
3. チーム医療を理解し説明できる		○	○	○	○	○
4. 医療と医療研究者の関係について理解し説明できる		○	○	○	○	○

【授業の内容】

1	大分大学医学部附属病院早期体験実習：検査部、ME 機器センター (安全対策・感染対策・患者急変時の対応含む)
2	大分大学医学部附属病院早期体験実習：血液浄化センター、手術部
3	大分大学医学部附属病院早期体験実習：集中治療部、高度救命救急センター
4	大分大学医学部附属病院早期体験実習：薬剤部、材料部
5	体験発表会

【アクティブラーニングの内容・その他の工夫】

A：知識の定着・確認			医師ほかの医療従事者からの直接指導、コミュニケーションにより、医療研究者として活動することがどのような存在であるのか理解する。
B：意見の表現・交換	○	口頭試問、体験発表会	
C：応用志向			
D：知識の活用・創造	○	レポートのまとめ	

【時間外学修の内容と時間の目安】

準備学修	オリエンテーション内容確認、大学病院の基本理念の予習 (15h)。
事後学修	実習体験内容の共有、発表会準備、レポート作成 (15h)。

【教科書】 教科書は指定しない

【参考書】 参考書は指定しない

【成績評価方法及び評価の割合】

評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4
レポート	40%	○	○	○	○
口頭試問	30%	○	○	○	○
体験発表会	30%	○	○	○	○

【注意事項】 大分大学医学部学生という自覚の下に、各施設の業務の支障とならない様に指示に従う(1)実習中の患者・入所者の情報を、決して口外しない(守秘義務)(2)時間厳守(5分前集合)(3)実習時は、仲間同士の私語及び不用意な発言は慎む

【備考】

教員の実務経験の有無	○	
教員の実務経験	心臓血管外科医、心臓・大血管手術	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	×	
教員以外の指導に関わる実務経験者		
実務経験をいかした教育内容	臨床現場説明	
授業形態	対面	